

土佐希望の家通信

<発行> 社会福祉法人 土佐希望の家 高知県南国市小籠 107 TEL 088(863)2131 FAX 088(863)2133
 http://www.tosakibou.jp Email:info@tosakibou.jp 発行責任者 門田 正坦 編集責任者 (SW)石川 陽子

教育委員会 設置について

当施設では、以前より各部門・部署の課題や問題点について、理事長等と部署長との意見交換を通じ、共通理解のもと、改善や今後の取り組みについて、検討や議論がなされており、当法人(施設)に望ましい人材育成が急務とされてきました。このような状況の中で、様々な制度改正に柔軟に対応していくとともに、これまでの検討や議論がなされてきた課題や問題の改善に向け、職員一人ひとりが法人の理念を踏まえ、専門職業人であることを自覚したうえで、自律し、かつ職員間の連携を図り、専門的かつ質の高いケア・支援を提供できる人材の育成に向けて取り組むために教育委員会を設置することに至りました。

具体的には、土佐希望の家におけるクリニカルリーダー(専門知識や技術を段階的に身につけられるよう計画されたキャリア開発プランのこと)を設定し、対象職員が基本要件達成に必要な研修を終了することで経験年数に応じたレベルに到達することとしています。

利用者特性や各部門・部署の課題や問題点などを集約・把握し、そのことを反映して、よい支援、よいケアにつなげていけるよう人材育成に取り組んでいきたいと思っております。

看護生活支援部
二病棟 生活支援
課長 北岡 伸也

私の仕事



看護生活支援部
ソーシャルワーカー兼
相談支援事業所きぼう
相談支援専門員
中屋 淳

HAPPY LIFE
家族の窓
 今回はお休みさせていただきます。
 次号では1病棟のご家族様を紹介いたします。
 お楽しみに♪



希望の家祭

希望の家祭 実行委員長
三病棟 生活支援員 小崎 誠也

テーマ みんなの笑顔に39 サンキュー

10月8日(日)、爽やかな秋空のもと、第39回希望の家祭が開催されました。
 昨年は、副委員長として参加しましたが、みんなが楽しみにしていた喫茶ができなくなり、少し盛り上がりげな残念な気持ちだったので、今年も鮮明に覚えております。今年も自分が希望の家祭実行委員長として運営に関わりました。

今年のテーマは第39回目として、みんなの笑顔に39、サンキューでした。今年の5月にテーマが決まり、7月に喫茶のメニューが決まりました。この時点では、自分にはまだ実感が無かったのですが、8月、9月になり、会場設営や棟内の飾りつけの作業を見ると、実感が湧くのと同時に、プレッシャーも出てきました。あと気になったのが当日の天気でした。週間予報では雨のち曇りでしたが2、3日前から晴れのち曇りとなったので安心しました。

そして当日は、まさに希望の家祭日和のような晴天でした。開会の挨拶を長施設長より頂き、本祭がスタートしました。ステージでは分校の生徒さんらによるダンスから始まり、各病棟の出し物をしました。また、ステージの屋外ではフリーマーケットが開催され、沢山のお客様がお来場されました。本祭中は大きなトラブルも無く、無事に終了することができました。近隣住民のご理解、三役、スタッフの力で無事に成功できたことをこの場をお借りし、お礼を申しあげます。



相談室は副部長生活支援担当、コーディネーター、ソーシャルワーカー4名が机を並べています。相談支援業務として、一つひとつの利用者・家族の皆様の声を大事に受けとめて、丁寧に対応していきたいと思っております。まだ慣れない感じもありますが、よろしくお祈りいたします。

ご厚意

【寄付金・寄付物品】

北村忠司様・森田幹彦様・西内章子様・岡本清正様・小林豊様・高知ライオンズクラブ
 会長公文克企様・高野プロパン株式会社様・原様・明治乳業南国販売店 池長男様・野村様

ありがとうございました。
 今後ともよろしくお祈りいたします。



通園 秋山劇場

9月の秋山劇場では大リクエスト大会を開催！保護者の皆様に自分の子どもに聴かせたい歌を募集し、利用者さんの担当が歌いました。歌・楽器・演奏・踊りありの楽しい時間を過ごしました♪



～ 各病棟・通園 より ～

3病棟 一泊旅行 in 岡山

9月14～15日、植松三津子さん、大黒直人さん、小松美和さんの3名が岡山一泊旅行に行ってきました。一番のお目当ては、岡山駅裏のイオン！高知のイオンの何倍もある大きな大きなイオンのフードコートは、珍しい店舗もあり随分と悩みながら食べたいものを決めていました。また、ゆっくり買い物にいきいたいねと話した事でした。



2病棟 花火大会

10月8日、希望の家祭の後、参加できる利用者さんとご家族様とともに花火大会を開催しました。皆さん花火を楽しみ、夏の思い出を作ることができました。



1病棟 一泊旅行 in かんぽの宿

10月19～20日、かんぽの宿へ亀井さん、都築さん、岩崎さんの3人で行ってきました。かんぽの宿へ到着後、夕食までの時間は部屋でゆっくり過ごしました。待ちに待った夕食では、海の幸・山の幸を堪能し、皆さん満足した様子でした。翌日はイオンに行きました。それぞれ店内を散策しゆっくり過ごしました。やや疲れた様子も見られましたが楽しかった一泊旅行でした。また次回まで楽しみにしましょう。



医務部 リハビリ主任

谷本 愛裕美

現在、リハビリでは年間を通して、県外から実習生を受け入れています。遠くは熊本、岡山からはるばる学生が勉強をしに来ています。土佐弁になかなか馴染まず苦労されているようです。(先日、シコシコやりゆうと言ってくれた利用者さんに対し??でした。)

実習中は、顔合わせから訓練の内容を考えて実施するまでの一連のことを学ぶために、担当制をとります。リハビリから「実習生に担当させたい」とお願いされたご家族様も多いと思います。学生が担当するメリットは、実習生のリハビリの回数が格段に増えることです。私たちリハビリ職も、学生と利用者さんの関わりを外から見、初めて気付くことがあります。また楽しみにすることがあります。

学生よりリハビリ職の今後のため、土佐希望の家の「将来の専門職への認知度」を上げるためにも、今後とも実習への協力をお願いいたします。また右往左往している学生を見かけたら、「がんばれよー」とひと声掛けてあげてください。

実習生受け入れについて



スピリットアート展
1病棟 野島晋さん(スーさん)
入賞おめでとう！素敵な笑顔です☆☆☆



通園 秋の遠足 高知市内

10月26日、高知歴史博物館へ遠足に行きました。通園の皆さんの日頃の行いが良かったのでしよう、絶好の遠足日和でした。まず、県民文化ホールでの多目的ホールへ集合し、自己紹介の後、昼食をとりました。その後は希望された方が木曜市へ買い物に向かいました。戻ってきてからは高知の歴史に関するクイズ大会を開催。その中には通園ならではの問題もありました。かなりの確率で正解される方が多い中、優勝したのは山崎やよい様でした！賞品は高知にちなんだものをプレゼント。次に皆さんで歴史博物館へ移動して集合写真の撮影を終え、館内を見学しました。高知の歴史は皆さんの目にはどのように映ったのでしょうか・・・

限られた時間でしたが、保護者の皆さん、利用者の皆さんと交流を図りながら楽しい時間を過ごすことができました。

通園 生活支援員 柳村 香

2病棟 成人式

この度、伊部杏里さんが20歳を迎えられ成人式を開催しました。これまでの成長をスライドショーで振り返り、餅つき踊りなどをしてみんなでお祝いしました。ご本人も一緒に餅つきをしてくれました。杏里さんも大人の仲間入りです。皆様、今後ともよろしくお願ひします。

2病棟 看護師 明崎 悌久



20歳

編集後記

早いもので11月です。今年も残すところ2ヶ月を切りました。10月に入り台風が2度もやってきて気候も安定せず体調を崩された方も多いと思います。これからは本格的な冬に入り、感染症も流行し始めます。

病棟閉鎖などの情報については施設のホームページにて確認が可能です。また電話でのお問い合わせにもお答えいたします。

これからの季節、手洗い・うがいの励行、規則正しい生活、バランスのとれた栄養摂取で健康な毎日を過ごしていきたいと思います。

